

平成24年度 友愛活動事業助成
事業実施報告書

市町村老連名

岡山市老人クラブ連合会

事業名	なださき地域 安全・安心ネットワーク(お助け隊)と友愛活動の取り組み
実施主体	(市町村老連、支部、地域、地区老連、単位クラブ及び地域高齢者組織等) 岡山市灘崎支部
実施区域	(事業実施した団体の範囲) 岡山市南区灘崎地域
対象者	(実施区域内に居住する事業対象となる高齢者の状況、人数) 灘崎人口 16,186人、65歳以上 3,413人、高齢化率 21.086% 世帯数 5,536戸、老人クラブ 38クラブ(2,085人会員)、継続率 61.1%
目的	在宅福祉を支える友愛活動を通してネットワークづくりをすると共に、地域の各種団体との連携をはかり、安全・安心な暮らしのできる地域づくりに寄与する。
事業内容	(事業内容ごとに、簡潔にまとめて記入) (1)なださき地域17ヶ所の「いきいきサロン」の参加呼びかけ (2)NPO法人「サロンなんだ村」への参画活動、支援 (3)ひとり暮らし高齢者のくらしの安否確認アンケート (4)各種行事(敬老会、ふるさと祭り等)への送迎活動 (5)「お助け隊」による相談ボランティア活動 (6)友愛活動実践、事例、学習活動

事業の成果	<ol style="list-style-type: none"> 1. 高齢者の誰もが住み慣れた地域で、安全に安心して自分らしくいきいきと暮らせる地域高齢者支え合いの体制づくりができた 2. 何でも相談できるネットワーク組織が明確になった (地域包括支援センターの体制・地域包括ケアシステム) 3. お助け隊の役割がより推進しやすくなった (学習ビデオの配布と学習会の実践)
課題・問題点	<ol style="list-style-type: none"> 1. 災害時要支援者の各地域別把握が今ひとつ徹底できていない 温度差ができている為、早急に統括できるようにしたい 2. 問題解決しシステムを早急に立ち上げる必要がある (各種団体(町内会等)との連携を密にすること等)
今後の取組	<ol style="list-style-type: none"> 1. 小地域ケア会議を計画・実践していくこと <ol style="list-style-type: none"> イ. 地域を知る場づくり ロ. 地域の課題や問題を考える場づくり ハ. 地域の連携を作る場づくり ニ. 学びあいの場づくり ホ. 困難事例の早期発見とその対応の検討ができる場づくり 2. 奉仕、健康、友愛の三大活動基本理念を、リーダー養成講習会で毎年繰り返し行なう